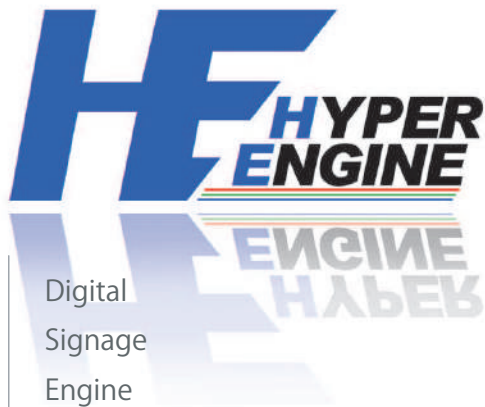




# ViPlexExpress v2.4.0

「簡単操作」を実現した  
次世代総合映像エンジン



# 目 次

---

## 1. コンテンツの作成

- 1-1. 新規コンテンツの作成とサイズ（ディスプレイのサイズ）の設定
- 1-2. 編集画面の大まかな説明
- 1-3. ページに好きなファイル（動画や静止画）を配置する
- 1-4. 編集した内容を保存する

## 2. コンテンツの転送

- 2-1. USB メモリを使って送信ボックスに転送する方法
- 2-2. ネットワーク経由で送信ボックスに転送する方法

## 3. 転送済みのコンテンツの変更方法

- 3-1. ViPlex と送信ボックスを接続する
- 3-2. 送信ボックスに転送済みのコンテンツを選択する

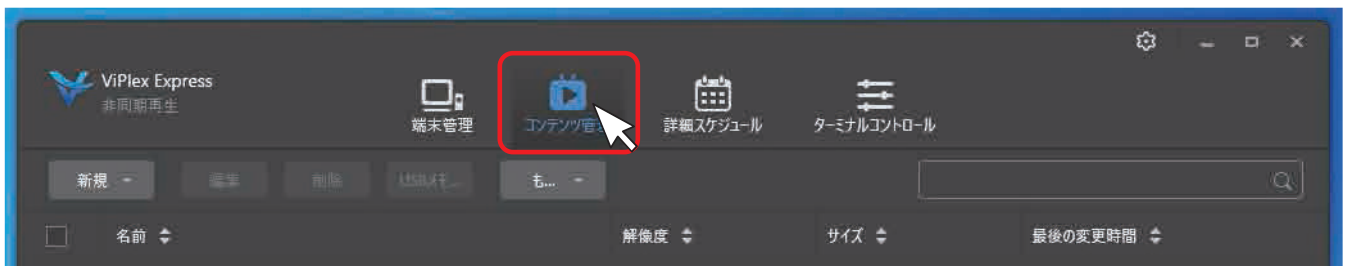
# 1. コンテンツの作成

## 1-1. 新規コンテンツの作成とサイズ (ディスプレイのサイズ) の設定

1. ViPlex Express のアイコンをクリックして、アプリを起動します。

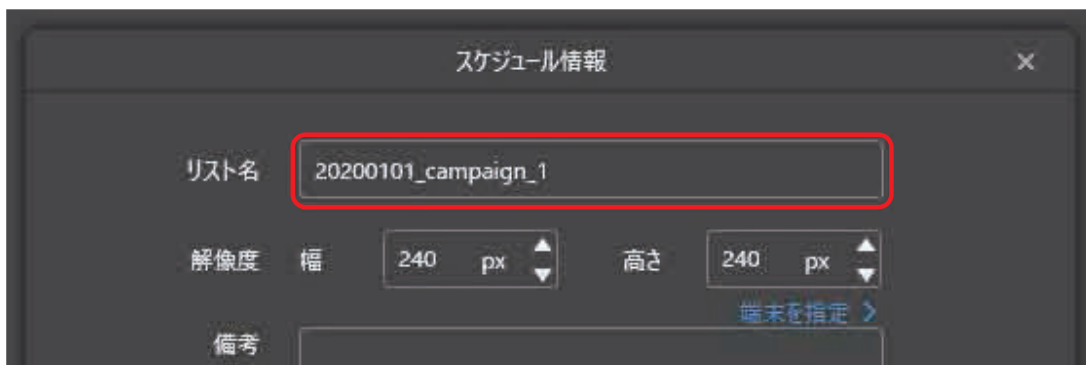


2. コンテンツ管理をクリックして、さらに新規ボタンの一般スクリーンを選択します。



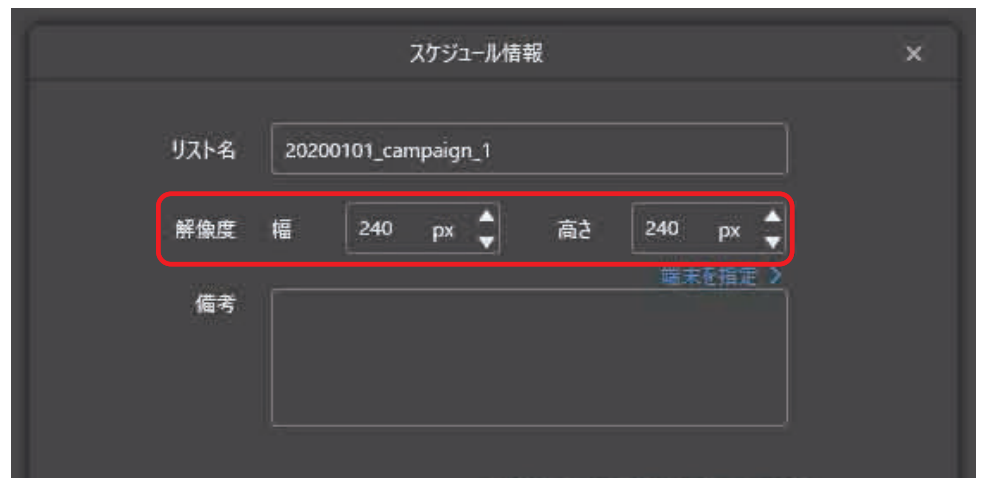
3. スケジュール情報のウィンドウが表示されます。

リスト名を半角英数字で入力します。【内容】や【日付】などの任意のリスト名を入力します。

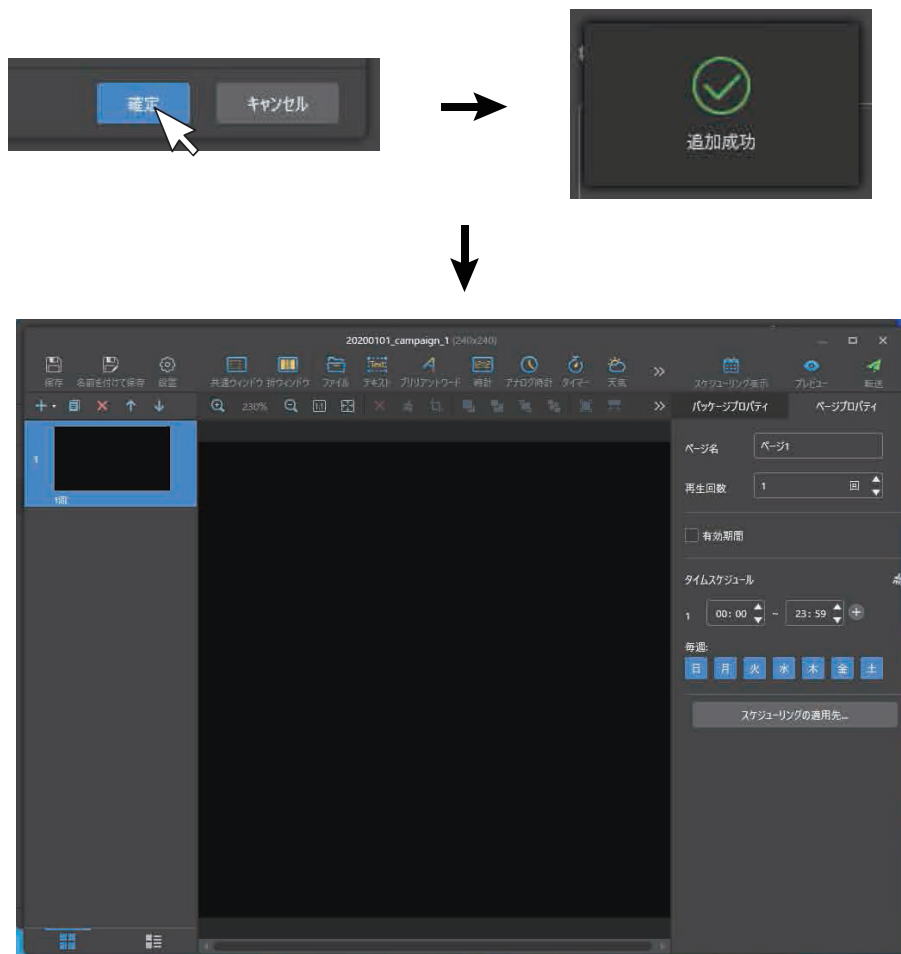


4. 解像度の項目の「幅」と「高さ」はお客様の画面サイズに応じた解像度を入力します。

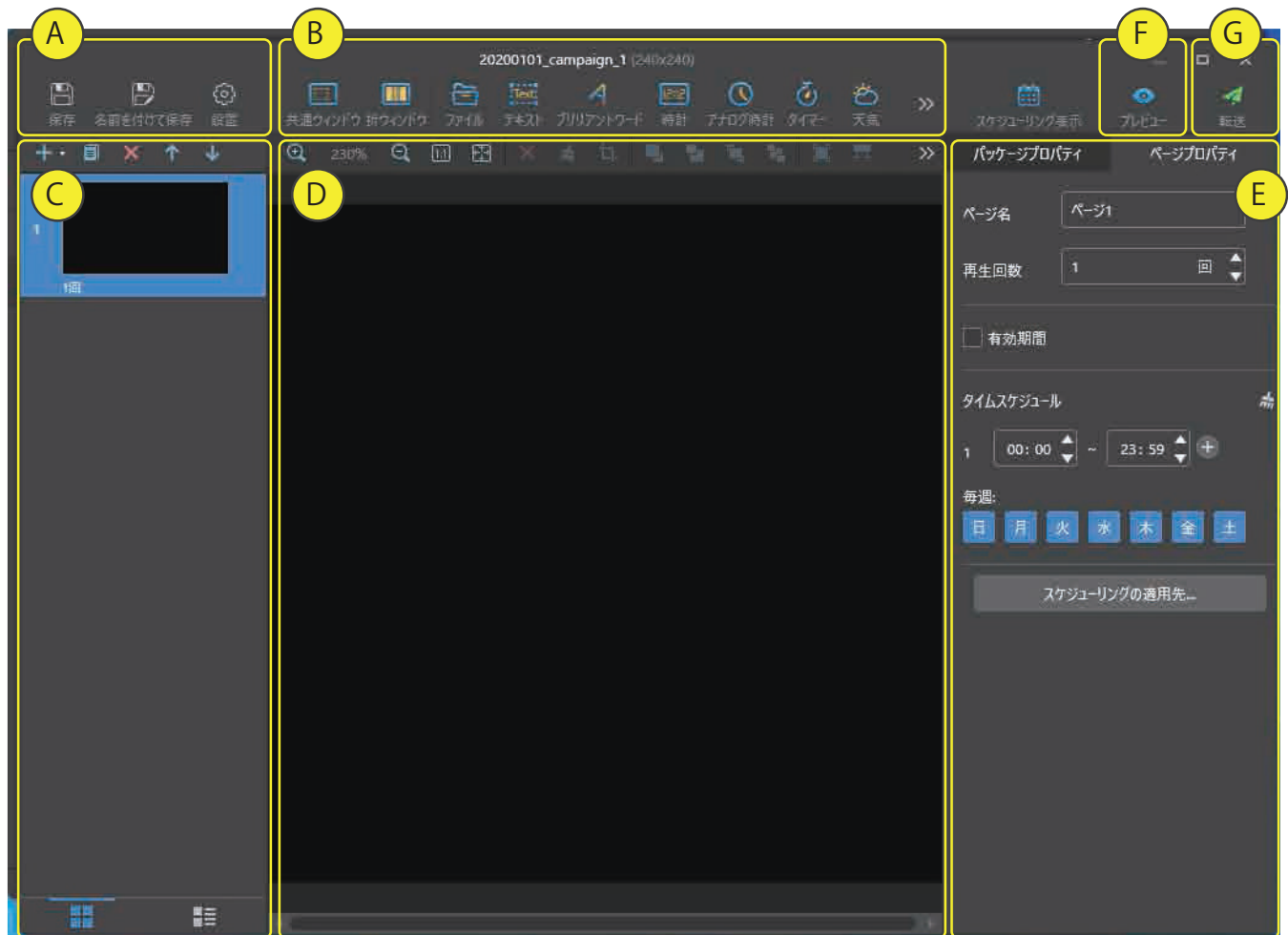
※ユーザー様のLEDビジョン解像度を入力してください。



5. 確定ボタンを押して、「追加成功」が表示されたのち、編集画面に移行します。



## 1-2. 編集画面説明



**【A】 コンテンツの保存・サイズの設定ボタン**

作業内容を保存したり、コンテンツのサイズの設定を行います。

**【B】 ページに静止画や動画のコンテンツを追加するボタンです。**

基本的に、動画や静止画は1ページにつき1つつ配置していきます。

**【C】 ページ一覧とページ追加・削除ボタン**

作成したページの一覧が表示されます。ページの編集を行いたい場合はここからページを選択します。

**【D】 ページの編集ウィンドウ**

表示したい動画や静止画を配置このウィンドウに配置します。

**【E】 ページ毎の再生スケジュール設定ウィンドウ（パッケージのプロパティ・ページのプロパティ）**

ページ毎の生成スケジュールの設定を行います。

**【F】 プレビュー確認ボタン**

配置しているコンテンツをプレビュー画面で確認します。

**【G】 コンテンツ転送ボタン**

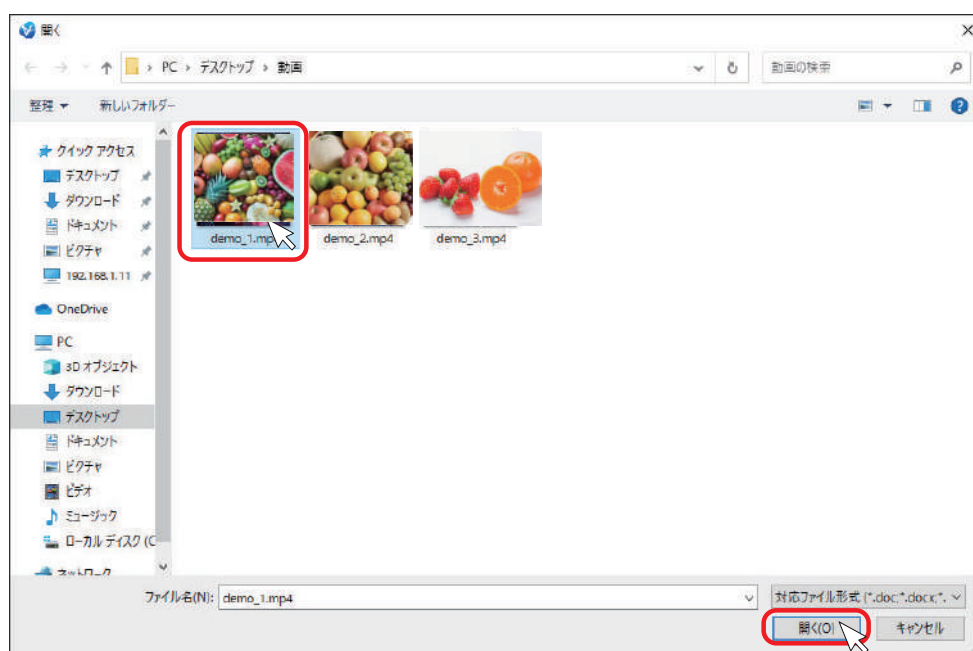
LAN 経由でコンテンツの配信を行う場合に使用します。

### 1-3. ページに好きなファイル（動画や静止画）を配置する

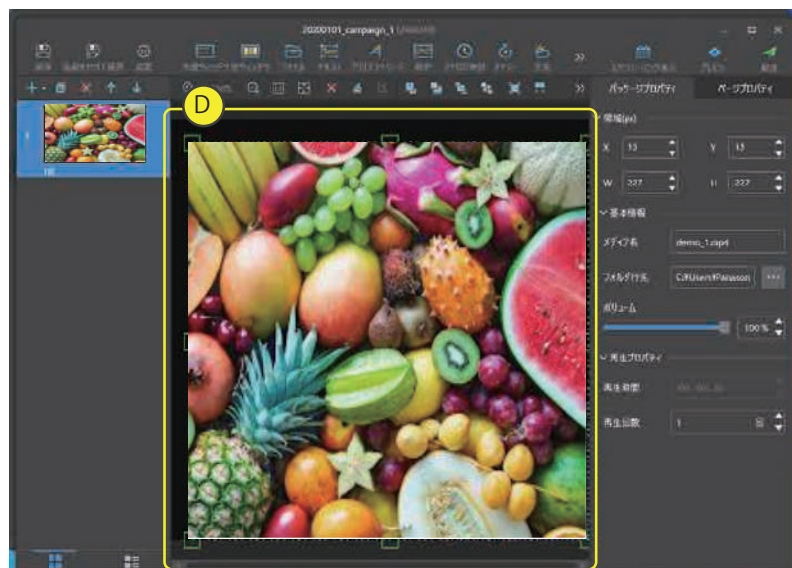
1. 画面上部のフォルダ  ボタンをクリックして、配置したいファイルを1つだけ選択し、「開く」ボタンをクリックします。

※1 ページに複数の動画や静止画ファイルを重ねると正しく再生されません。

基本的にページに配置するファイルは1つだけ配置します。



2. 中央の、【D】ページの編集ウィンドウに選択した動画や静止画が表示されます。



3. 次にコンテンツが選択された状態（下图 1）で【E】パッケージのプロパティを設定します。



（図 1）コンテンツをクリックして選択された状態になるとコンテンツの周りに点線と四角が表示されます。

4. コンテンツを画面全体に配置するために「パッケージプロパティ」の領域（px）のX・Yに0（ゼロ）を入力します。W（横幅）・H（高さ）には、お客様の画面サイズに応じた解像度を入力します。

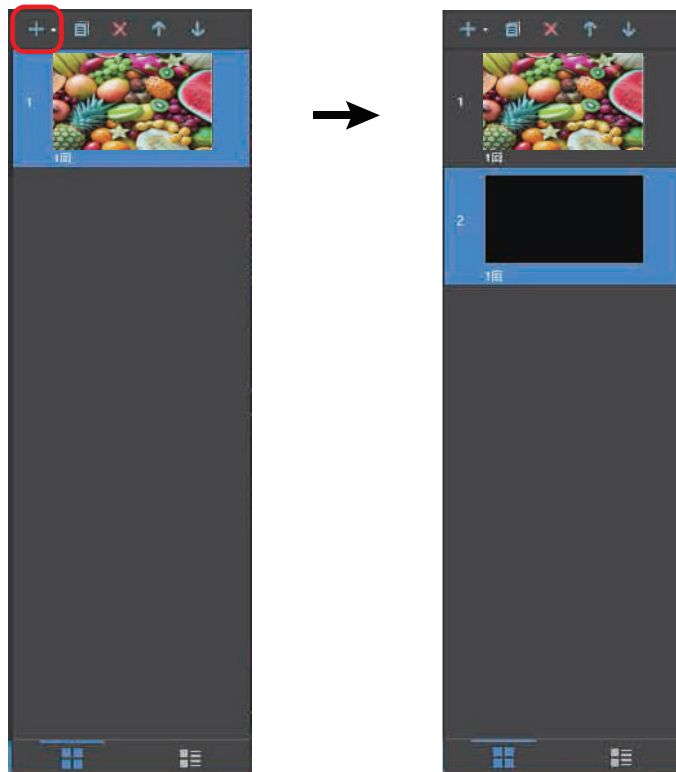
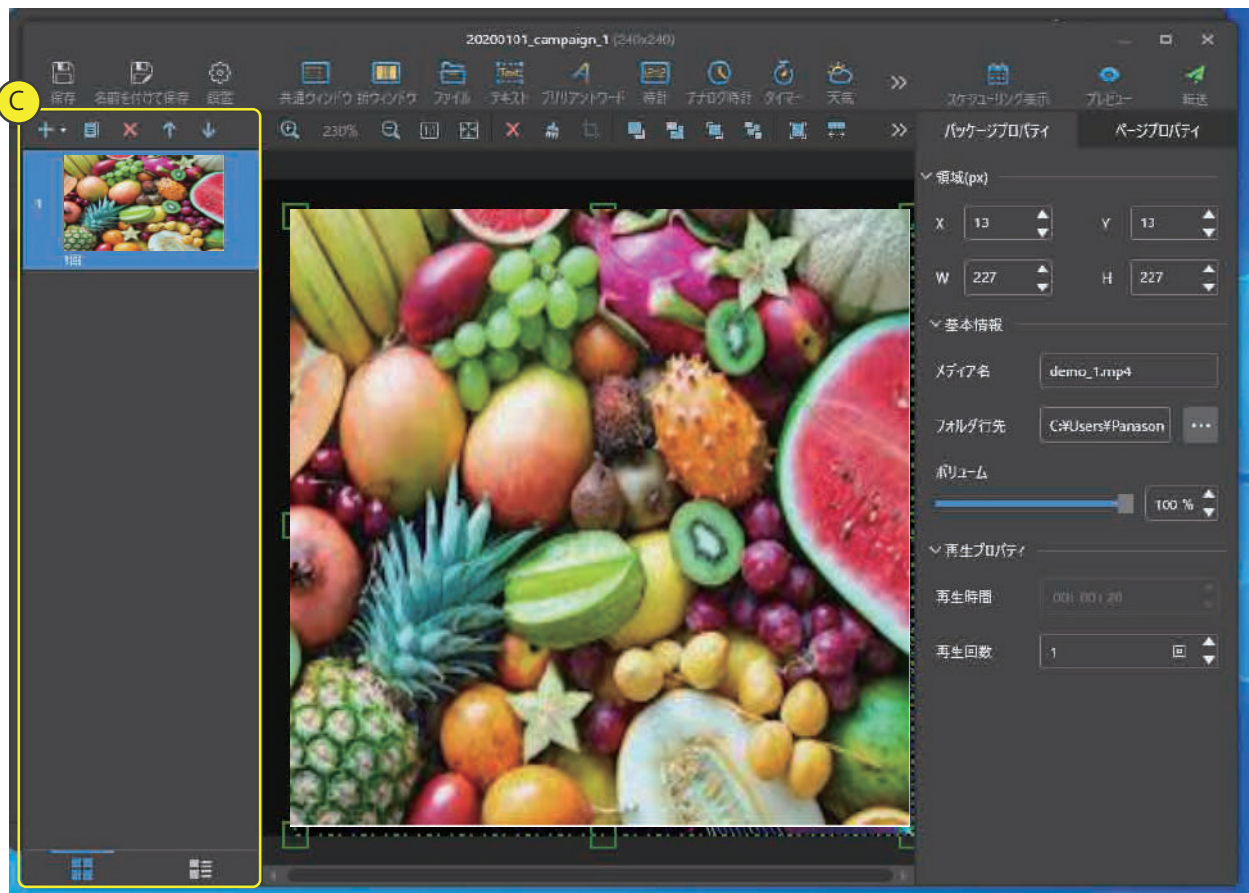
※本ガイドの表紙右下に記載の「お客様のスクリーンサイズ」をご確認下さい。



5. 次に「パッケージプロパティ」の「再生プロパティ」の再生回数が1になっているか確認します。



6. 続けて別のファイルを追加したい場合は、【C】の領域のプラスボタンをクリックして、新しいページを追加し、今までと同じ手順でファイルを配置します。



#### 【C】領域上部ボタンの詳細説明



-  ... ページの追加
-  ... 選択中のページのコピーを作成
-  ... ページの削除
-  ... 選択中のページを1つ上に移動
-  ... 選択中のページを1つ下に移動

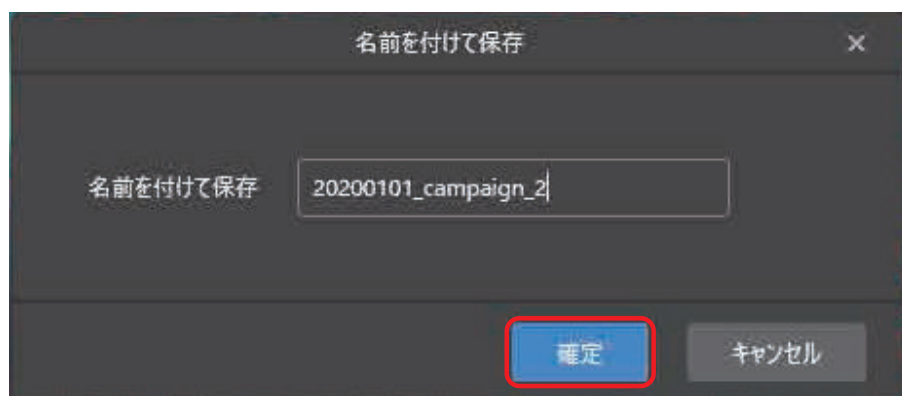
## 1-4. 編集した内容を保存する

1. 画面上部の「保存」  ボタンもしくは「名前を付けて保存」  ボタンをクリックして編集内容を保存します。

※本ガイドの2ページで付けた名前で保存する場合は「保存」、名前を変更したい場合は「名前を付けて保存」をクリックします。



「名前を付けて保存」をクリックした場合は名前の入力画面が表示されますので、新しい名前を入力して確定ボタンをクリックします。



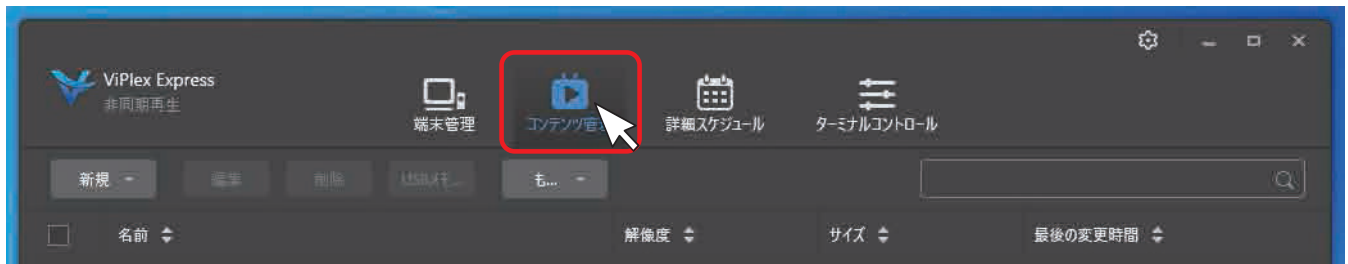
2. 「操作完了」の表示が出たら保存完了です。右上の「×」でウィンドウを閉じます。



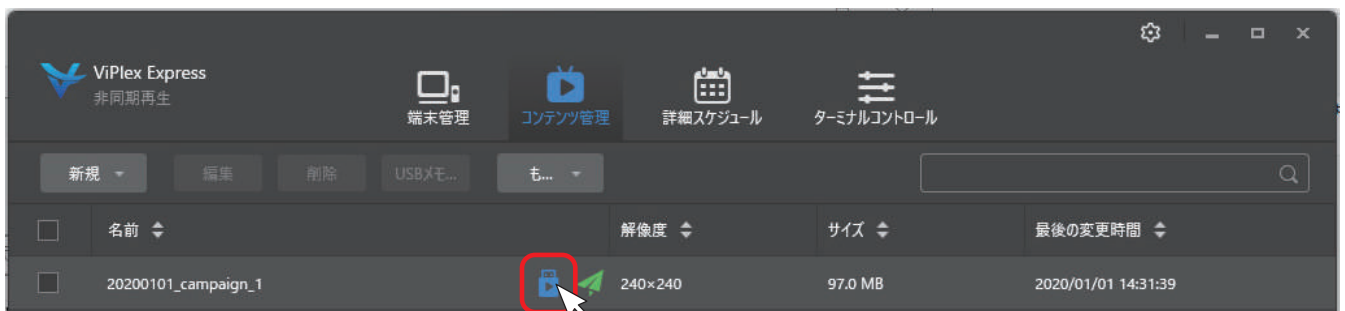
## 2. コンテンツの転送

### 2-1.USB メモリを使って送信ボックスに転送する方法

1. コンテンツ管理をクリックしてコンテンツの一覧を表示します。



2.USB メモリに書き出したいコンテンツの「USB メモリで再生する」ボタン  をクリックします。



3. 下記の画面が表示されますのでパスの右端の  ボタンをクリックして USB メモリの場所を指定します。

4. 「プレイ方式」は「コピーして再生」を選択し、「端末スケジュールの名前を変更する時は」のドロップダウンは「上書き」を選択します。端末パスワードを「123456」（初期状態）と入力します。

【USB メモリの出力方式について】

#### 1. プラグアンドプレイ

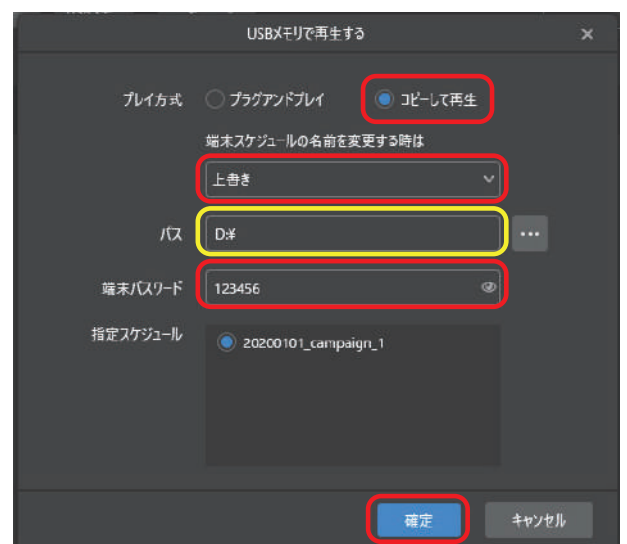
USB メモリを差している間だけ再生させます。

#### 2. コピーして再生 + コピーを作成する（ドロップダウン）

今回作成したリスト（スケジュール）と同じ名前のリストが制御ボックス内にあった場合は、前回のリストも残したまま、今回のリストを制御ボックス内に保存します。

#### 3. コピーして再生 + 上書き（ドロップダウン）

今回作成したリスト（スケジュール）と同じ名前のリストが制御ボックス内にあった場合は、同じ名前の前回のリストを今回の新しいリストの内容で上書きして保存します。



5. 確定ボタンをクリックすると出力が開始されます。「出力完了」と表示されれば USB に書き出しは完了です。ウィンドウは「完了」ボタンをクリックして閉じます。



6.USB を制御ボックスに差して作成したコンテンツを転送します。画像の USB ポートにコンテンツを転送した USB を差して画面の映像が新しく作成した内容に切り替われば転送完了です。



7.USB を取り外してコンテンツの転送は完了です。

## 2-2. ネットワーク経由で送信ボックスに転送する方法

1. 送信ボックス（TB）を以下の【A】【B】どちらかの方法で PC と接続します。

【A】ローカルエリアネットワーク (LAN) で接続する場合



既存のローカルエリアネットワークに有線（LAN ケーブル）で送信ボックスを接続します。

【B】送信ボックスのアクセスポイントに接続する場合

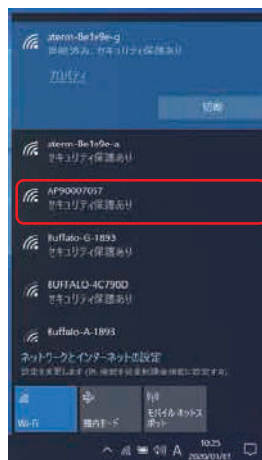


送信ボックスのアクセスポイントに直接 PC を接続します。

SSID は " AP+ シリアルナンバーの下 8 桁 " になります。

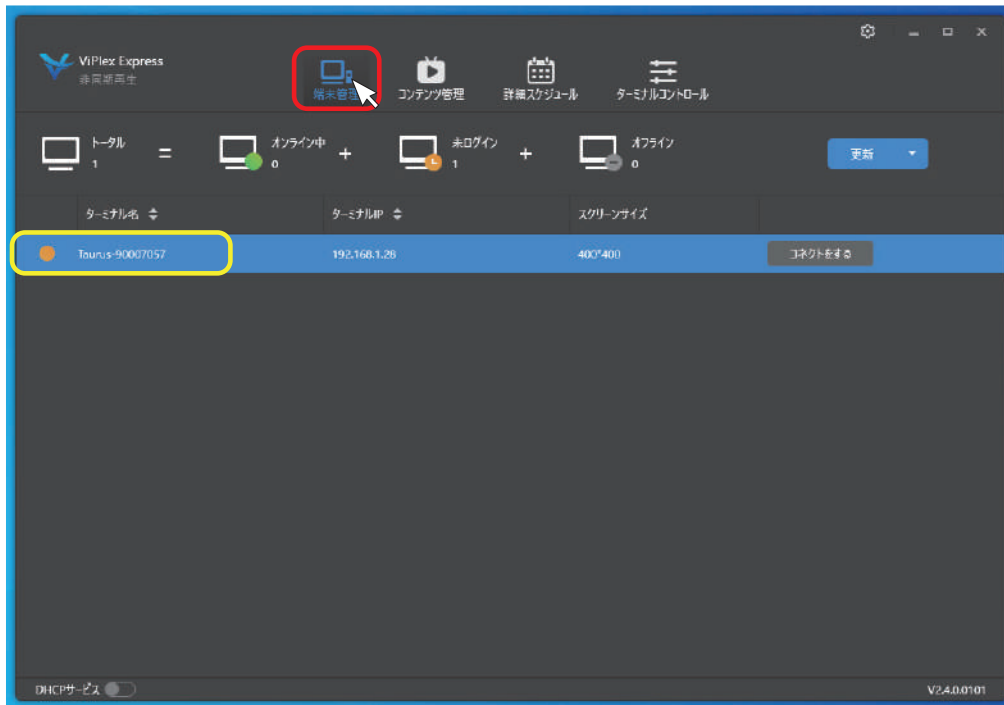


送信ボックス裏側ラベル

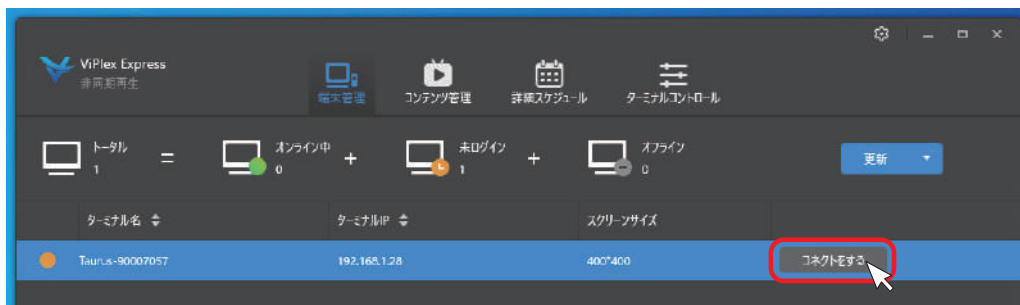


シリアルナンバーは送信ボックスの裏側もしくは、お客様個別の詳細資料をご確認ください。  
パスワードは初期状態で " 12345678 " です。

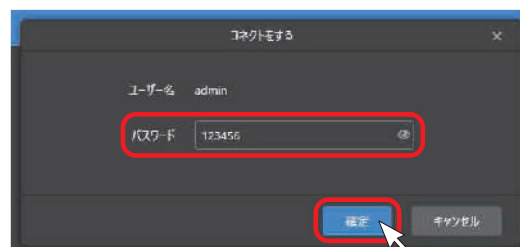
2.ViPlex と送信ボックスを接続します。ViPlex を起動して端末管理をクリックします。送信ボックスがネットワークに接続されていると端末の一覧に使用している送信ボックスのシリアルナンバーがついた端末名が表示されます。



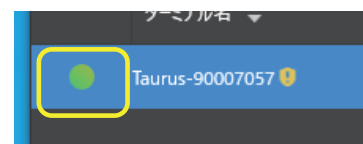
次に接続するボタンをクリックして端末と接続します。



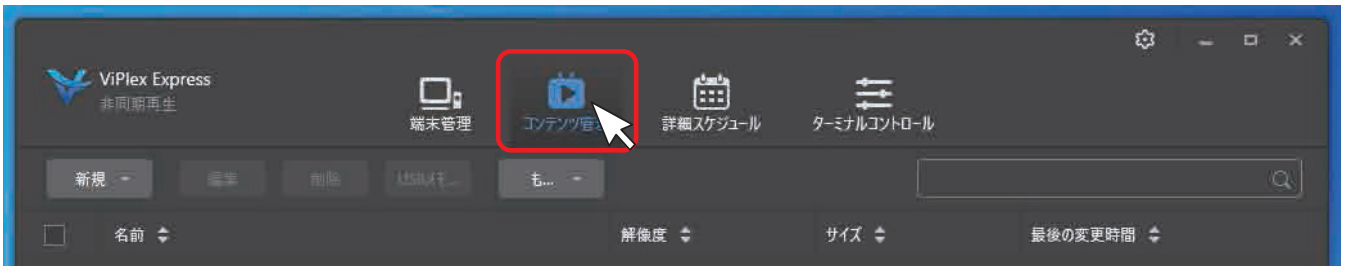
パスワードの入力画面が表示されましたら初期状態のパスワード " 123456 " を入力して確定ボタンをクリックします。



端末名の左側に緑のまるが表示されたら接続完了です。



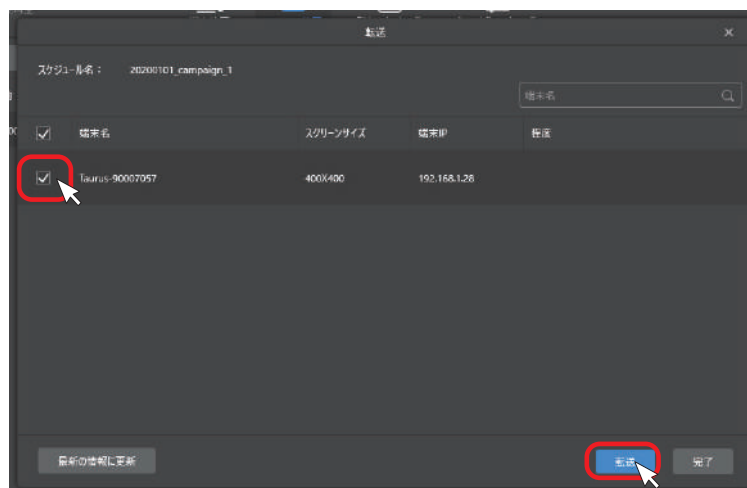
3. コンテンツの転送を行います。コンテンツ管理をクリックしてコンテンツの一覧を表示します。



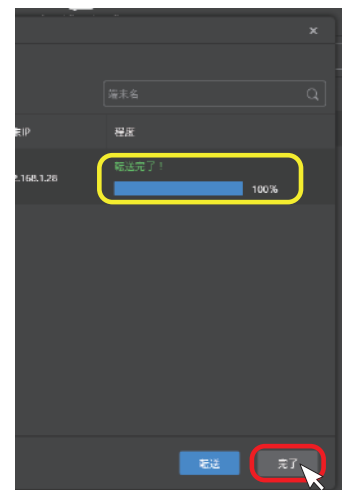
送信ボックスに転送したいコンテンツの「転送」ボタン  をクリックします。

| <input type="checkbox"/> | 名前 ▾                |                                                                                   | 解像度 ▾   | サイズ ▾   | 最後の変更時間 ▾           |
|--------------------------|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|---------|---------|---------------------|
| <input type="checkbox"/> | 20200101_campaign_1 |  | 240×240 | 97.0 MB | 2020/01/01 14:31:39 |
| <input type="checkbox"/> | 20200101_campaign_2 |                                                                                   | 240×240 | 97.0 MB | 2020/01/01 13:46:24 |

次に送信ボックスの選択画面が表示されますので、転送する送信ボックスにチェックを入れ、転送ボタンをクリックします。



「転送完了！」というメッセージが表示されましたら、転送処理は完了です。右下の完了ボタンをクリックして画面を閉じます。



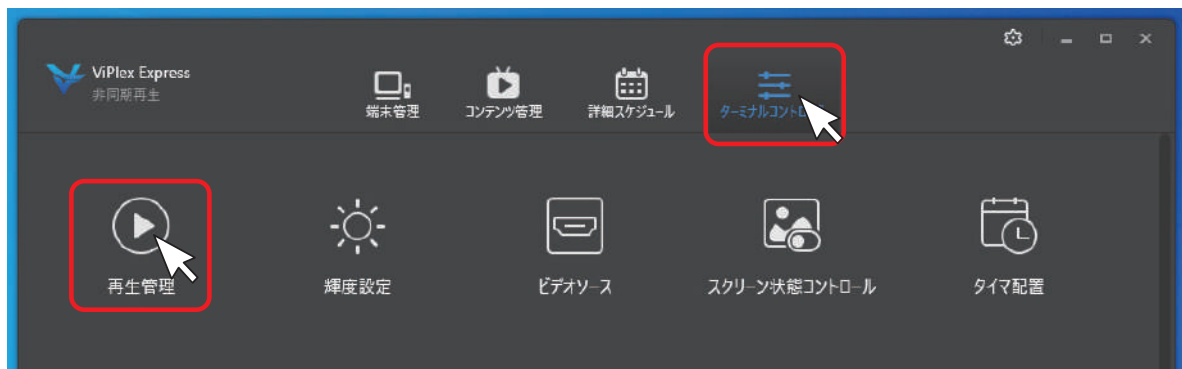
## 3. 転送済みのコンテンツの変更方法

### 3-1.ViPlex と送信ボックスを接続する

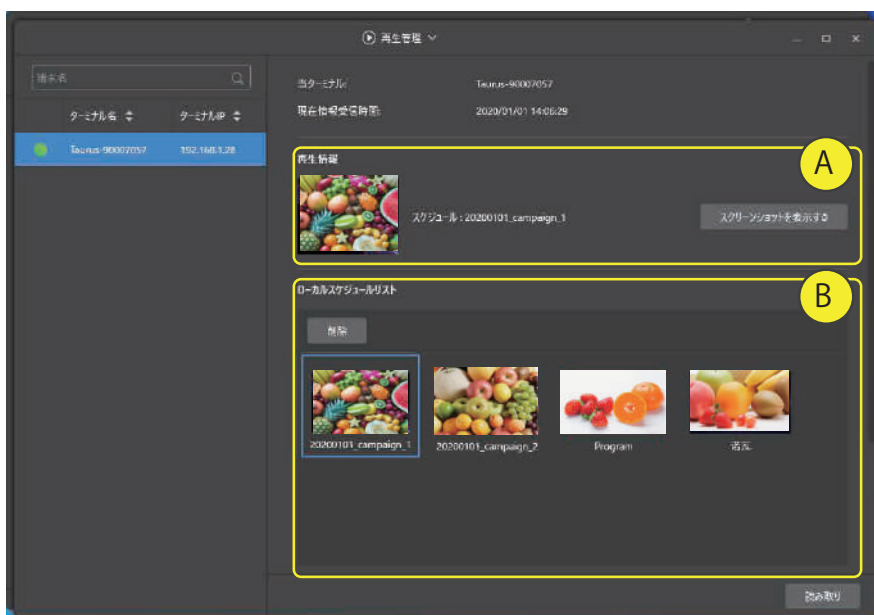
1. 本マニュアル 10 ページの（2-2. ネットワーク経由で送信ボックスに転送する方法）を参考に PC と送信ボックス、ViPlex と送信ボックスを接続します。

### 3-2. 送信ボックスに転送済みのコンテンツを選択する

1. ターミナルコントロールをクリックして、さらに再生管理をクリックします。



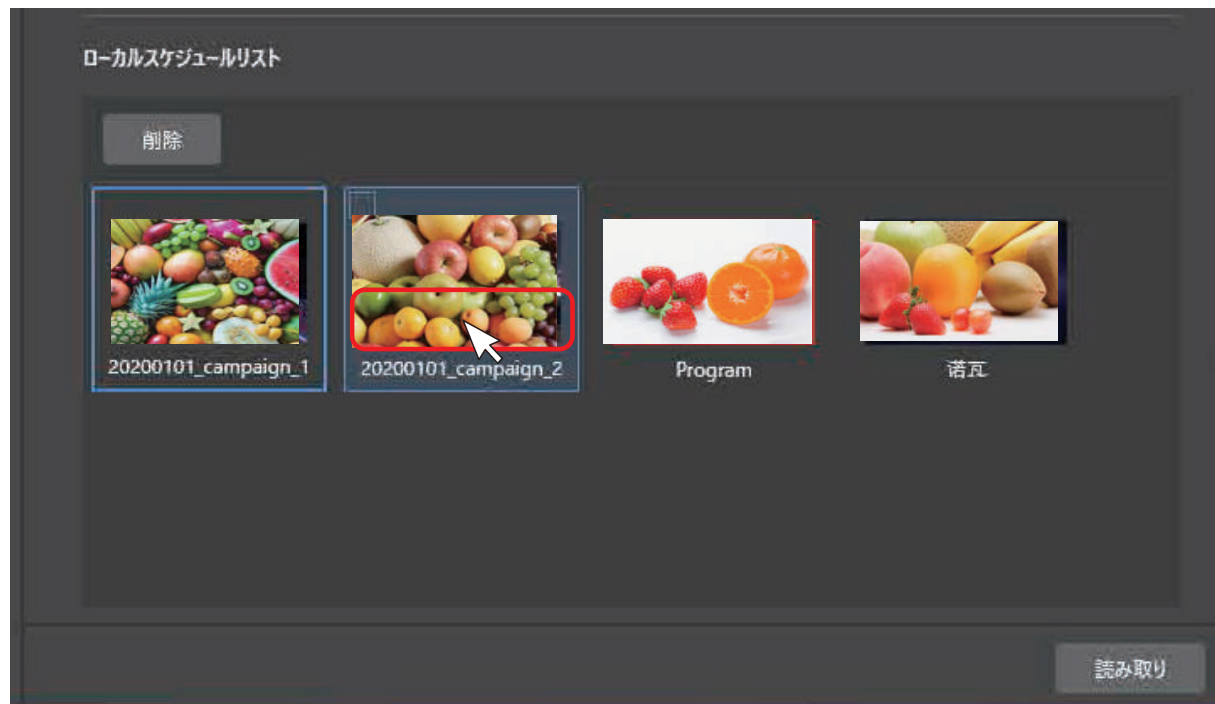
2. 再生管理のウィンドウが表示されます。画面の説明は以下になります。



【A】 現在選択されているコンテンツが表示されます。

【B】 送信ボックスに転送済みのコンテンツの一覧が表示されます。

3. 【B】の中から新しく表示したいコンテンツを選択して再生ボタンをクリックします。



4. 【A】に表示されている内容が新しく選択したコンテンツに変更されていることを確認できれば変更作業は完了です。

